



令和元年度のお礼

校長 岩本 守

新型コロナウイルス感染予防対応のため、学年のしめくくりを十分にできなかったことをお詫び申し上げます。子供達の安全と健康の保持を第一に対応しました。ご理解をお願いします。

今年度も保護者の皆様や地域の方々からさまざまなご支援をいただきました。ありがとうございます。昨年度に引き続き「チーム東部中として一人ひとりの生徒をみんなで大切に育てていこう」を合言葉に取り組んできました。学校の取り組みはいかがだったでしょうか。

学校は持てる教職員の力と家庭の教育力、地域の教育力の連携を図り、その力を最大限に発揮し、子供達の育成に努めたいと思います。さらに節目節目で今までの取り組みの成果や課題はどうであったか、保護者の方や子供達のニーズはどこにあるか、変化の激しいこれからの社会に生きる子供達にどんな力をどのようにしてつけさせていかなければならないのか、常にマネジメントしていかなければなりません。ですから、改善の波は止まることなく進めなければならないと思っています。

学校評価アンケートや、生徒の学期毎の反省、生徒の各教科担任への授業評価、学校を公開した時の保護者の方や地域の方の声、学力学習状況調査の結果など様々なデータを活用し分析し改善の方法を検討しています。一方、教育には「不易」の部分もあります。過去から脈々と引き継がれてきたことですので桜の木のように大切に守りたいと思います。本校で言えば、「一人の子供を教職員全員の目で見育てていくこと」「生徒に寄り添い、声無き声を聴ける教師になること」そして「教育者である前に一人の人間」として当たり前のことを大切にすること、これらを基本に取り組んで参ります。そこで令和2年度の学校教育の柱として以下の5つを重点に取り組んでいきます。これからも学校の取り組みを学校だより・ホームページ等で情報発信します。

1年間ありがとうございました。次年度もよろしくお願ひ申し上げます。

＜令和2年度の教育実践の柱として＞

- 1 一生懸命さと温かさを大切にできる仲間づくり（学級・部活経営）
- 2 生徒会活動の一層の充実（あいさつの励行）
- 3 学習指導要領に準拠した授業改革の推進と家庭学習との連携
- 4 保護者、地域とのパートナーシップ関係の一層の強化
- 5 特色ある教育活動の充実（防災教育の推進）

各学年主任より

1学年主任 林 真弓教諭

3学期は清掃と授業に焦点をあて、取り組みました。チャイムと同時に無言の清掃ができて、今まで気づけなかったところにも手を伸ばし、取り組む姿が見られるようになりました。また、授業では「2分前着席」「1分前学習」の定着を図り、落ち着いて授業に向かう雰囲気作りをしてきました。1年間さまざまな活動を通して、日々子供達が成長していく姿は、とても頼もしく、私たち学年スタッフにとっても活力になりました。貴重な1年間を生徒達と共に生活できたことはうれしく、感謝しています。また、ご家庭のお力添えやご協力のおかげで1年間が乗り切れたと言っても過言ではありません。本当にありがとうございました。

2学年主任 今井 涼教諭

行事を通して成長する姿を見ることができた1年間でした。特に学年合唱の成長が素晴らしく、練習や本番で失敗を恐れない堂々とした姿を見るたびに、この学年が好きになり

ました。来年度は、学年目標に掲げた「自律」を「自立」とし、義務教育最後の1年間を共に悩みながら進路開拓を進めていきたいと思っています。1年間ありがとうございました。

3学年主任 安川 輝栄教諭

新型コロナウイルスの影響で卒業に関する様々な行事が、中止または縮小される事態となりました。卒業式の練習も1回のみでした。ただ、この1回に生徒の成長を強く感じました。一人ひとりが集中して話や説明を聞き、滞りなく練習を終えました。学年目標に掲げた「自律」を感じた瞬間であり、素晴らしい生徒達だと実感しました。別れはとても悲しく惜しいことですが、生徒達が今後さらに成長することを期待しています。また、微力ながらこの生徒達と過ごせた時間を3学年職員一同誇りとしたいと思います。保護者の皆様にはこれまでご協力を賜り感謝いたします。ありがとうございました。

卒業おめでとう！！3年生に幸多きことを祈ります。

3月12日、新型インフルエンザ感染予防のために、式を縮小し、第53回卒業証書授与式を行いました。会場準備も先生方で行いました。3年生の義務教育9年間のしめくくりの時間を一緒に過ごすことができず残念です。心をこめて門出を祝福します。皆さんのこれからの生活に幸多きことを職員一同心より祈っています。

令和2年度善行賞・清掃マイスター受賞者決定

【善行表彰受賞者1・2年生】

【清掃マイスター受賞者1・2年生】



令和元年度 清掃マイスター受賞者

前田紗友美さん 榎 ことみさん 鈴木 朱乃さん 酒寄 祐輔さん 伊藤 陽紀さん
岩瀬日向子さん 清掃よく頑張りました。全校から讃えられた6名です。すばらしい。

令和元年度 全校善行賞受賞者

氏名	受賞の理由
佐藤 凧沙さん	あいさつがすばらしく、仲間へ一生懸命によびかけをし、生活の向上に努力した。
大塚 颯斗さん	生活委員会委員長として、学年の生活の向上のため、自ら学年集会を開き、仲間へ訴え生活の向上に努めた。
佐野 碧 さん	掲示物を積極的につくったり、仲間によびかけをしたり、落ちているゴミを自分から拾える。
岡田 歩武さん	清掃活動で自身も集中して取り組む中、仲間へ「集中してやろう」と声をかけて引っ張っている。
川嶋 佑基さん	あいさつもすばらしい。清掃活動でも自ら積極的に取り組んでいる。自分の役割でなくても進んで仕事をする。部活の後片付けも進んで行う。
石崎 達哉さん	自分の役割でなくても、仲間に対して色々な場面で呼びかけをしたり、仲間のフォローを積極的に行っている。
佐渡 萌 さん	自分の係の活動に加えて、学年や全校のために自分ができていることに自ら取り組んだ。自分が気づいたことに心惜みずに行動することができた。
伊藤 伶 さん	学習面、清掃、歌声、何事にも一生懸命。自ら明るく挨拶することができ、皆に対して優しい行動ができる。自分の仕事でなくても率先して動いている。
西崎 陸 さん	自ら教室のゴミ拾いをしたり、受験がまだ終わっていない人を助けて活動を手伝ったり代わったりしていた。いつも人を思いやる行動をしている。